

“水のめぐみ”とふれあう水の里の旅コンテスト2014 応募要領

国土交通省 水管理・国土保全局 水資源部
水資源政策課 水源地域振興室

1 趣旨

水の里（ダム周辺など、おおむね河川の上流部の区域に位置する“まち”や“むら”）は私たちにとってとても大切な「水」の出発点です。水の里には豊かな川の流れや満々と水を湛えるダムなどがあり、下流の多くの街や農地を潤している、重要な地域です。しかし、水が安定して利用できるようになるにつれて、水の里は下流域の人々の意識から次第に遠くなりつつあります。水をめぐる私たちの生活が、水の里と下流域との長く深いつながりの中で成り立っていることは忘れてはならないことです。

水の里には、きらめく湖面、森の中のせせらぎや湧き水、水車や川端、井戸のある民家、川に飛び込む子どもたちなど、私たちの生活から遠のき忘れられつつあるものの、どこか懐かしい“水のめぐみ”とのふれあいが残されています。下流域の人々がこれら水の里の歴史や暮らしの文化などにふれ、人と人の絆を感じることで、水の里と下流域とのつながりを、より強く、深くしていくことができるのではないのでしょうか。

そこで、国土交通省では、水の里を訪ね、地域への理解を深め、地域とふれあい、楽しむ旅の企画を募集します。四季の彩りや地域住民とのふれあい、地域に根ざした食を楽しみ、遊ぶなどの体験を通して、水の里の大切さと魅力を感じられる旅の提案をお待ちしています。

2 主催

国土交通省

3 協力団体（予定）

（一社）全国旅行業協会、（株）全旅、（公社）日本観光振興協会

4 応募対象

次の①～③のすべてを満たす旅の実現・定着を目指す企画とします。

- ① 水の里（ダム周辺など、おおむね河川の上流部の区域に位置する“まち”や“むら”）を対象地域に含んでいること
 - ② 水の里の活性化に貢献するものであること
 - ③ 旅行者が、自らの暮らしと水の里との関係について考えるきっかけとなること
- ※ 企画段階のもの、すでに催行されているものを問いません。

5 応募方法

次の①～③を作成の上、下記までメールでお送りください。

なお、電子メールの受取可能最大容量は5MBとなっています。これを超える場合は、大容量ファイル転送システム等がありますので、個別にご相談ください。

【宛先】 g_LAW_SSG_SCH@mlit.go.jp

- ・ メールの件名は「水の里の旅応募」としてください。
- ・ 着信後、当方から受取確認の連絡はしません。開封確認メッセージを受け取れるように設定するなど、対応をお願いします。

① 別紙「水の里の旅コンテスト2014エントリーシート」（以下、「エントリーシート」という。）

エントリーシートについては、以下のページからダウンロードして下さい。
(マイクロソフト社 Word97 以降のバージョンか、Adobe 社のアcroバットリーダーが必要です。ダウンロードできない場合は、お問い合わせください。)

http://www.mlit.go.jp/report/press/water03_hh_000031.html

当方指定のエントリーシートによらない応募は無効となります。なお、枚数及び欄数が不足する場合は、適宜追加してください。

② 行程のわかる地図

縮尺は自由です。

行程の全体像がわかるよう記載したものとしてください。

③ 企画をPRするチラシ

A4縦、片面、1枚としてください。

マイクロソフト社の Word、Excel、PowerPoint のいずれかのファイル形式で作成してください。(他のファイル形式とする場合は、個別にご相談ください。)

今後、施策の参考資料として活用する場合があります。

6 応募〆切等

平成26年11月5日（水）23：59必着

※1 当方のメール着信時刻によります。

※2 〆切間際の応募は、通信状態等により〆切に間に合わない場合がありますのでご注意ください。

※3 必要に応じ、応募内容について問い合わせる場合がありますので、対応者の連絡先について、記入漏れのないようご注意ください。

7 審査の視点

別紙のとおり

8 各賞（予定）

最優秀賞	1点
優秀賞	2点程度
奨励賞	2点程度
東北特別賞	東北6県を対象地域とする企画に対して1点

9 選考・表彰

観光や地域活性化等に関する有識者で構成する委員会にて各賞を決定し、表彰を行います。

10 その他

受賞者及び受賞企画については、国土交通省から受賞者に通知するとともに、記者発表を行います。併せて、国土交通省のホームページ等において紹介するほか、国土交通省や「3 協力団体」に掲げる団体が行う各種プロモーション活動等での広報、機関誌への掲載、カタログやチラシの作成等を予定しています。また、最優秀賞受賞企画については、希望により有識者による現地指導を行います。

【問い合わせ先】

国土交通省 水管理・国土保全局 水資源部

水資源政策課 水源地域振興室 水の里の旅担当

〒100-8918 東京都千代田区霞が関2-1-3

電話 03-5253-8392（直通） FAX 03-5253-1581

E-mail: g_LAW_SSG_SCH@mlit.go.jp

“水のめぐみ”とふれあう水の里の旅コンテスト2014 審査の視点

- (ア) 「水の里」に利益をもたらし、活性化に貢献できる内容であること
- ・ 旅行者に地域の魅力を伝え、地域への関心を高めることができるか。
 - ・ 地域関係者等との協力体制があるか。
 - ・ 事業運営者と地域に十分な効果をもたらすことが考慮された、実現可能で、持続可能な企画であるか。

など

- (イ) 旅行者にとって魅力的な内容であること
- ・ 地域の景観、生活文化、歴史遺産、産業などの地域資源を活かした特徴のあるテーマや観光要素等が明確になっているか。
 - ・ 地域の文化や自然などとのふれあいを体験できる魅力的なプログラムになっているか。
 - ・ 移動、食事その他の行程を通じて、快いサービスを提供するための配慮がされているか。

など

- (ウ) 「水の里」についてわかりやすく伝えていること
- ・ 現在の私たちの生活が、ダムが存在や森林保全など、水の里と下流域との長く深いつながりの中で成り立っていることを伝える内容であるか。
 - ・ 水資源の大切さを伝える内容であるか。

など

以上